

小平市の教育に関する
アンケート調査報告書

平成 29 年 3 月
小平市教育委員会

問 32 次の中であてはまるものは何ですか。(それぞれあてはまるもの 1 つに○)

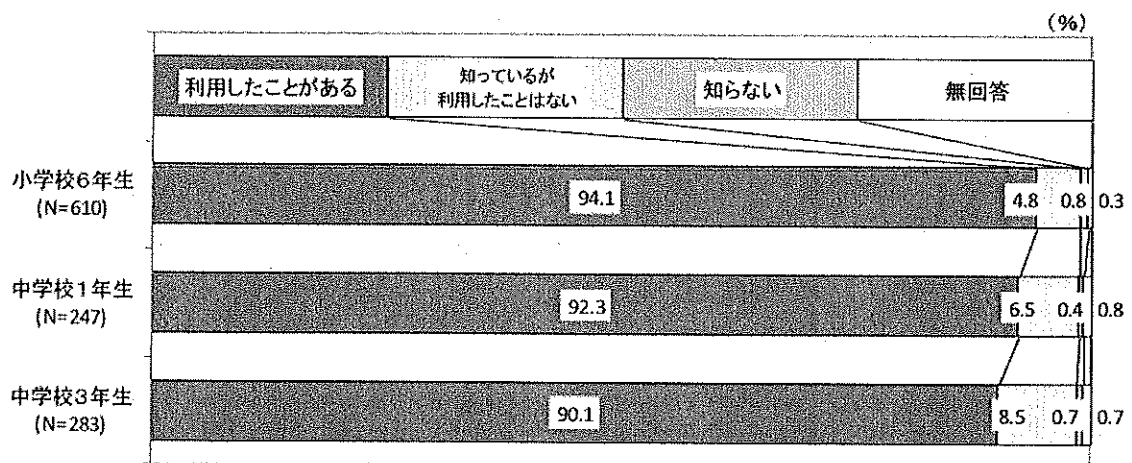
地域の施設の利用状況について、「図書館」「公民館」「市民総合体育館」「萩山公園プール／東部公園プール」は、利用したことがある割合が、いずれの学年も 50% を上回っている。

一方、「子どもキャンプ場」「平櫛田中彫刻美術館」「鈴木遺跡資料館」では、いずれの学年もおおむね利用したことがない割合（「知っているが利用したことはない」＋「知らない」）が 70% を上回っている。

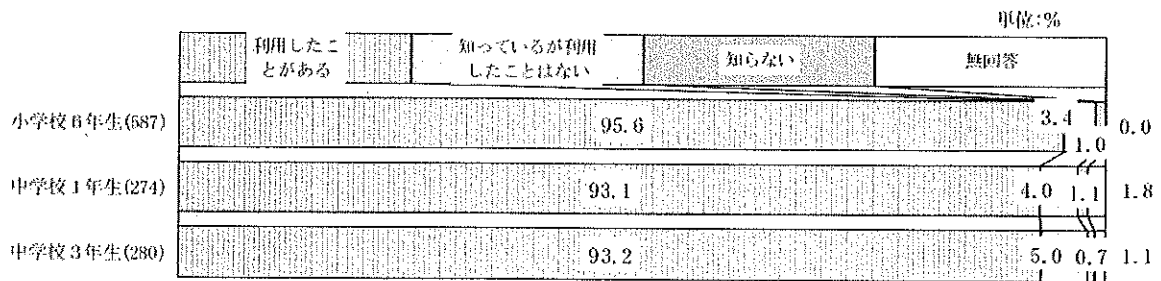
【図書館】

いずれの学年も「利用したことがある」が 90% を上回っている。

過年度調査と比較して、特に大きな変化はみられない。

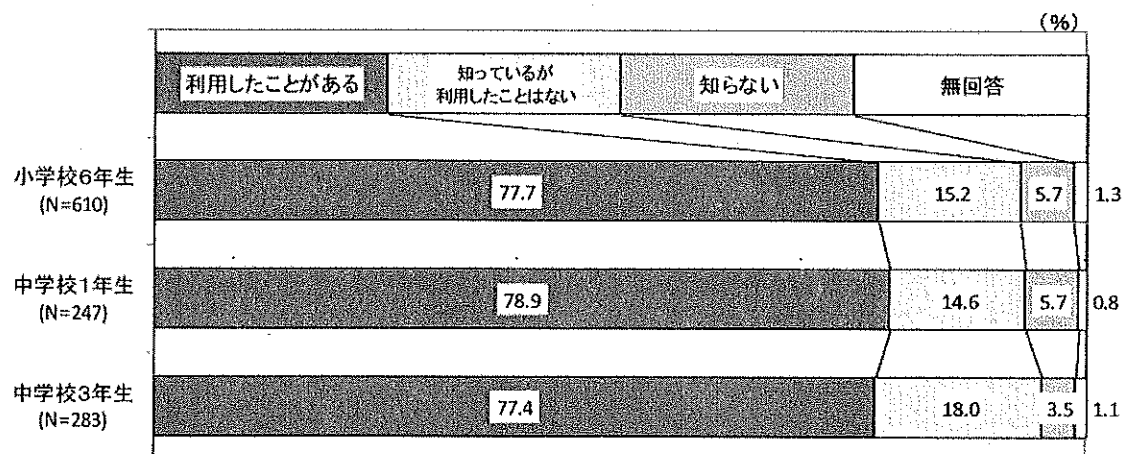


【図書館】(過年度)

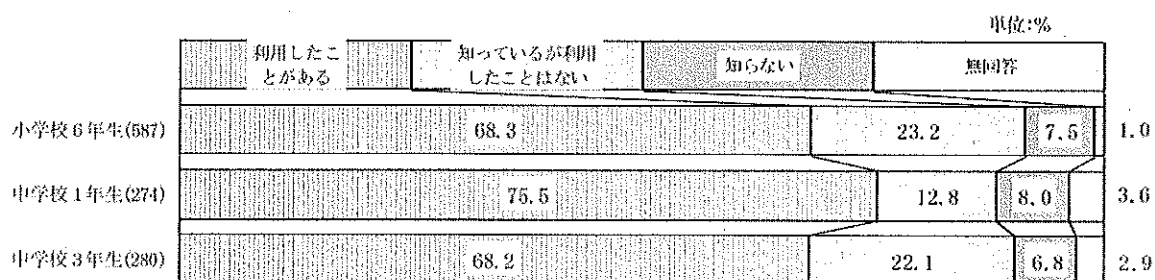


【公民館】

過年度調査と比較すると、「利用したことがある」という回答が小学校6年生で9.4ポイント増、中学校3年生で9.2ポイント増となっている。



【公民館】(過年度)



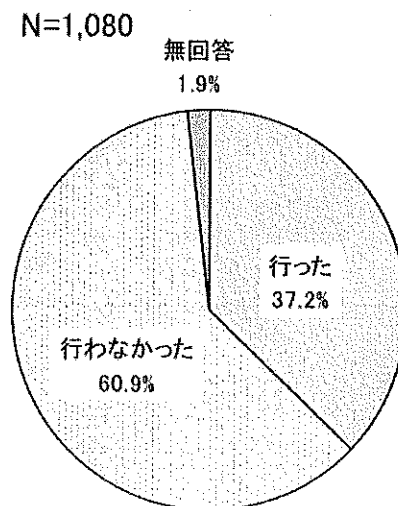
4 学習活動や公民館の利用について

※学習活動…ここでは、「趣味や教養、仕事などのために知識や技能を習得するための活動」をいいます。

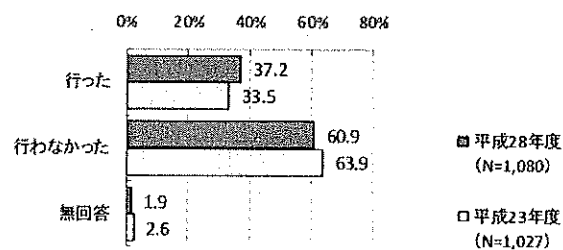
問 13-1 この1年間に、学習活動を行いましたか。(1つに○)

「行わなかった」が60.9%、「行った」が37.2%となっている。

過年度調査と比較すると、特に大きな変化はみられないが、「行った」という回答がわずかに増えている。一方、「行かなかった」という回答がわずかに減っている。



■過年度調査との比較

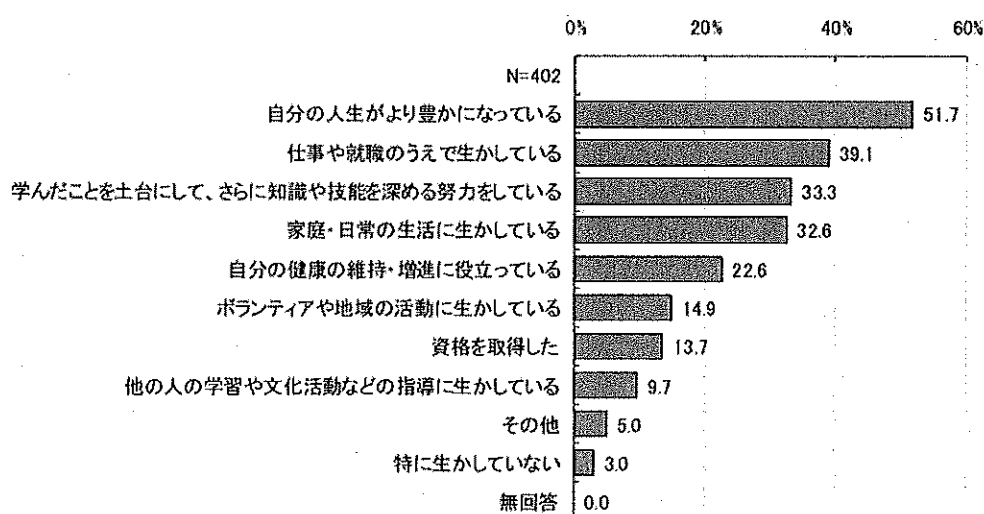


問 13-2 【問 13-1で、「行った」に○をつけたときに教えてください】

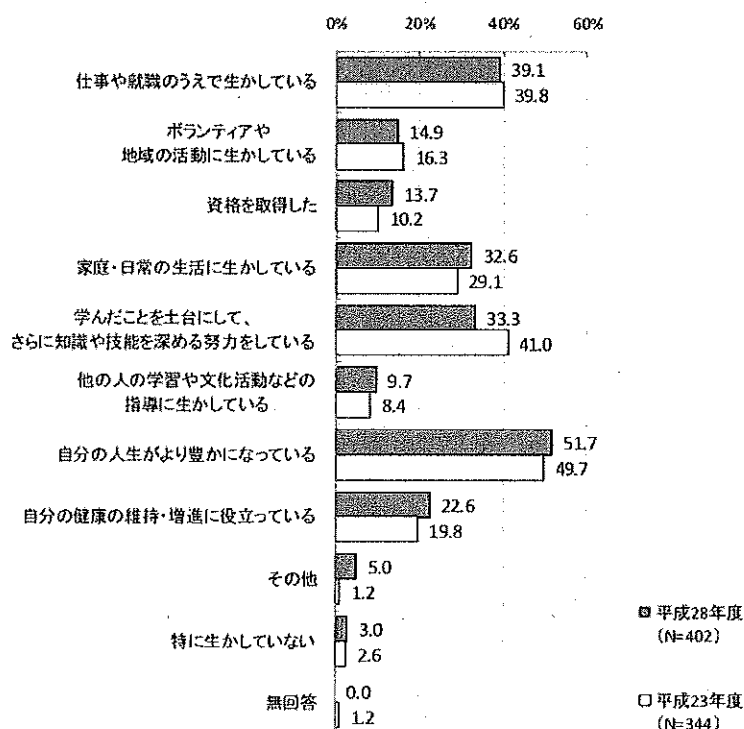
学習活動を通じて身に付けた知識や技能、経験をどのように生かしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「自分の人生がより豊かになっている」が51.7%と最も多く、ついで「仕事や就職のうえで生かしている」が39.1%、「学んだことを土台にして、さらに知識や技能を深める努力をしている」が33.3%となっている。

過年度調査と比較して、特に大きな変化はみられない。

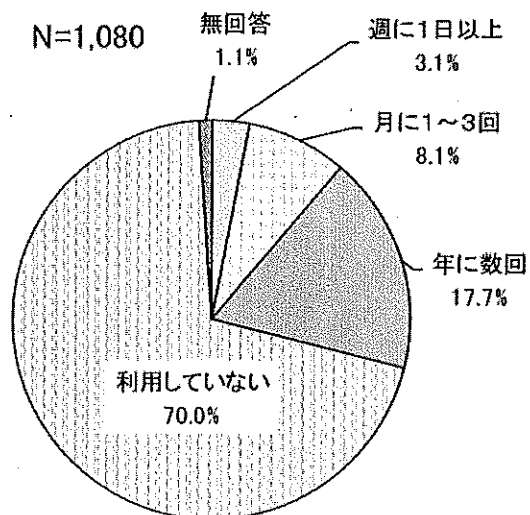


■ 過年度調査との比較

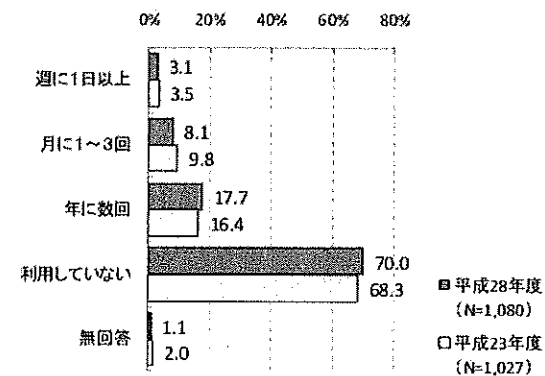


問 14-1 市の公民館を利用していますか。(1つに○)

「利用していない」が70.0%と最も多く、ついで「年に数回」が17.7%となっている。
過年度調査と比較して、特に大きな変化はみられないが、「年に数回」という利用者は、わずかながら増となっている。



■過年度調査との比較

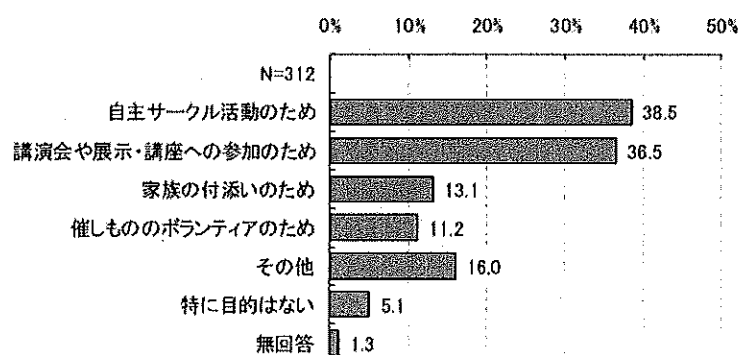


問 14-2 【問 14-1で、「利用していない」以外に○をつけたときに教えてください】

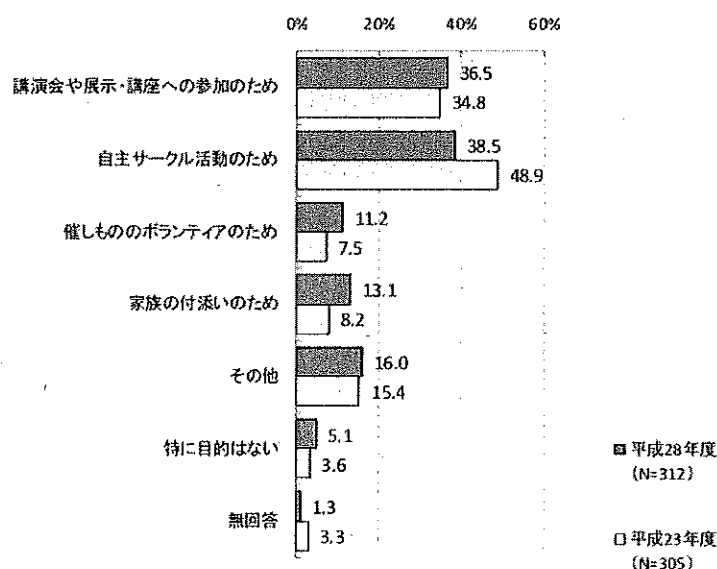
公民館を利用する目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自主サークル活動のため」が38.5%と最も多く、ついで「講演会や展示・講座への参加のため」が36.5%となっている。

過年度調査と比較すると、「自主サークル活動のため」という回答が10.4ポイント減となっている。「家族の付き添いのため」が4.9ポイント増となったことの要因としては、子どもを対象にした講座・イベントに保護者の見学や参加があったことがうかがえる。



■ 過年度調査との比較

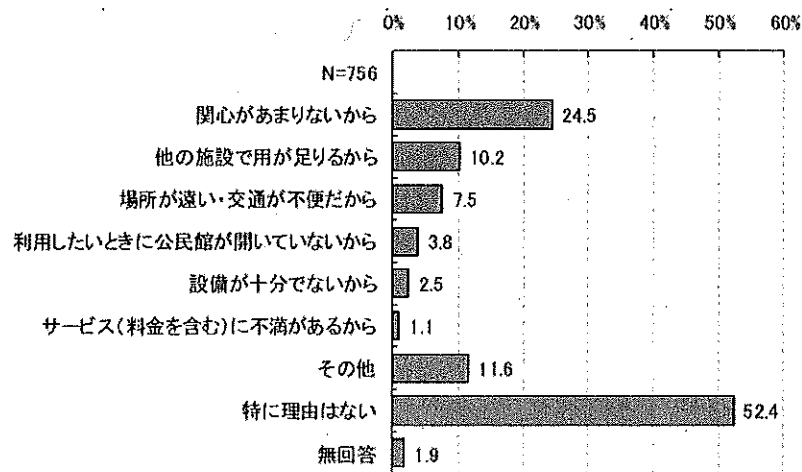


問 14-3 【問 14-1で、「利用していない」に○をつけたときに教えてください】

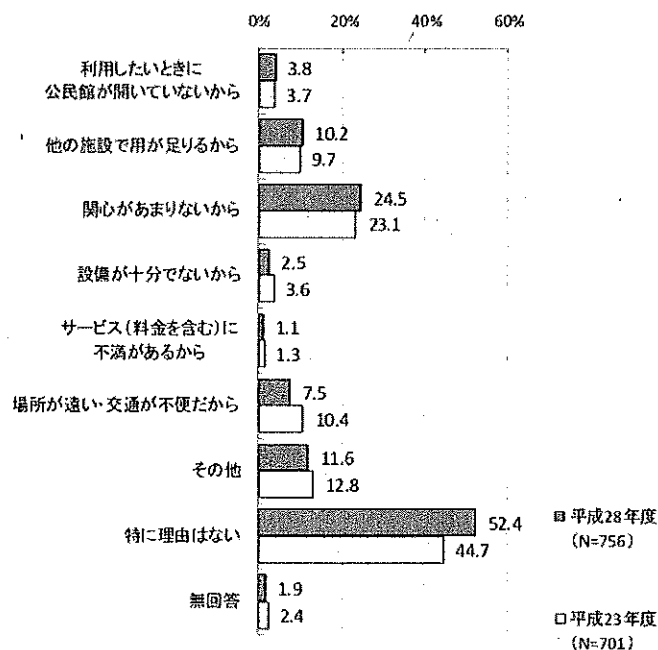
公民館を利用しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「関心があまりないから」が24.5%と最も多く、ついで「他の施設で用が足りるから」が10.2%、「場所が遠い・交通が不便だから」が7.5%となっている。

過年度調査と比較して、特に大きな変化はみられないが、「特に理由はない」が、7.7ポイント増えている。



■ 過年度調査との比較

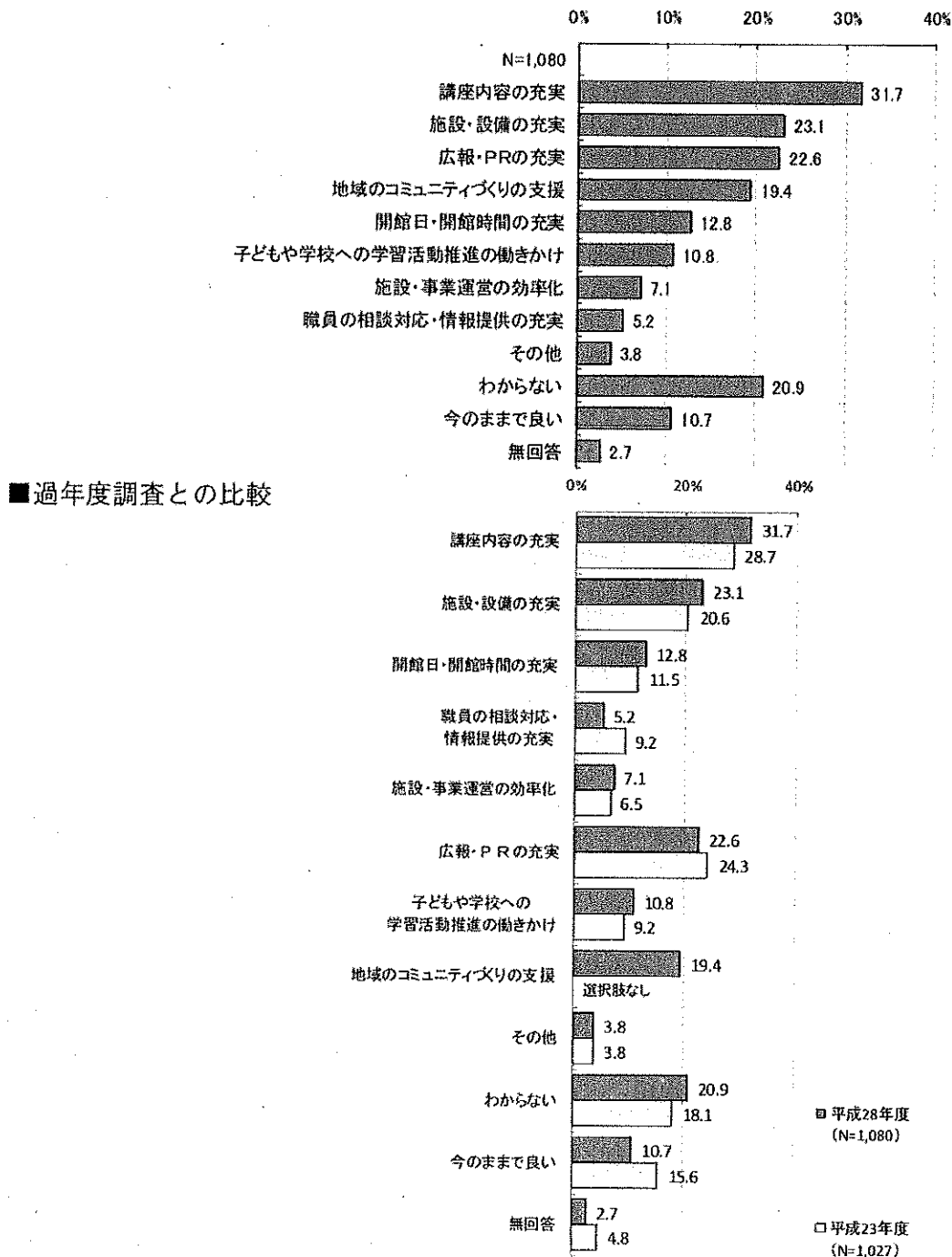


問 15 今後の公民館について、市はどのようなことに力を入れると良いと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「講座内容の充実」が31.7%と最も多く、ついで「施設・設備の充実」が23.1%、「広報・PRの充実」が22.6%となっている。

過年度調査と比較して、特に大きな変化はみられない。

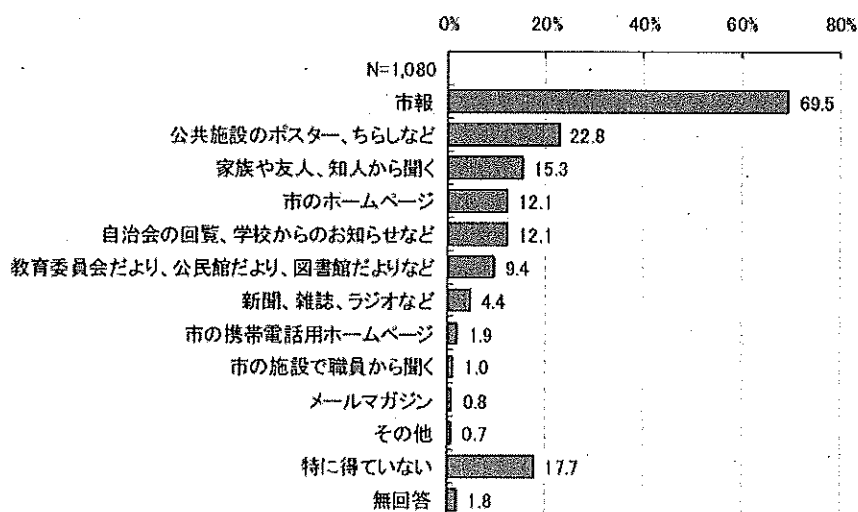
また、今回、新たに加えた「地域のコミュニティづくりの支援」の回答は19.4%で4番目に多くなっており、市民からある程度の期待があることがうかがえる。



問 16 市が主催する行事や催し、学習活動などの情報をどのように得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

「市報」が69.5%と最も多く、ついで「公共施設のポスター、ちらしなど」が22.8%、「家族や友人、知人から聞く」が15.3%となっている。

過年度調査と比較して、特に大きな変化はみられず、「市報」「公共施設のポスター、ちらしなど」が上位となっており、市報やポスターなどの紙媒体でのPRに効果があるということがうかがえる。



■ 過年度調査との比較

